



Bureau Veritas Services

## ISO/IEC27017（クラウドセキュリティ認証）

### お客様の課題

近年、企業における情報セキュリティに対する意識は高まっているものの、内部のみならず外部からの脅威も増大しており、セキュリティ事故が日常的に発生しています。特に個人情報の漏洩を伴うセキュリティ事故は、顧客、取引先だけでなくあらゆるステークホルダーに影響を与える重大な経営リスクです。

さらにここ数年、クラウドコンピューティングの市場拡大に伴いセキュリティマネジメントが複雑化していることは、企業が、経営レベルを含む全社でリスク評価に取り組む必要があることを意味します。



### ソリューション

- 2015年に発行されたクラウドセキュリティに関する国際規格で、国内では2016年にISMS-AC（旧JIPDEC）による認証制度が開始されました。
- ISO/IEC27017はクラウドサービスの提供および利用に関する情報セキュリティ管理策のためのガイドラインで、目的はクラウドシステムを「利用」する側のセキュリティに対する不安を抑えることです。

### お客様のメリット

- クラウドサービスプロバイダ（サービスを提供する事業者）にとっては、自社のサービスの安全性や信頼性を顧客にアピールすることができ、サービスを利用する顧客にとっては、セキュリティに配慮した適切なサービス事業者を選定する際の基準となります。
- クラウドサービスプロバイダ（サービスを提供する事業者）、クラウドサービスカスタマ（サービスを利用する事業者）のいずれにとっても、クラウド環境におけるセキュリティ管理策を構築・運用することで、情報漏洩やデータ消失などのリスクに適切に対処することができます。

お問い合わせ先： システム認証事業本部 TEL：045-651-4785